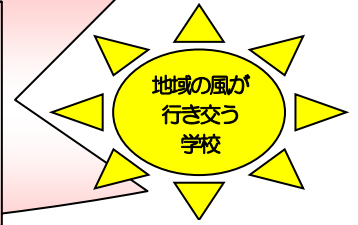


清瀬市立清瀬第三小学校

令和6年度 学校経営計画

—「安心・安全」で夢や希望を育む、
「連携・協働」で確かな力を育む学校づくり—



校長 水野 恵美子

関係法令
日本国憲法
教育基本法
学習指導要領等

清瀬市教育大綱
清瀬市第4次長期総合計画
第2次マスタープラン
清瀬市教育委員会教育目標
清瀬の子供たちに育てたい四つの力

教育目標
◎ よく考え やりぬく子ども (重点)
○ やさしく 思いやりのある子ども
○ 明るく 元気な子ども

保護者・地域の願い
○確かな学力の向上
○楽しく通える学校
○いじめのない学校
○信頼できる教育活動
○豊かな人間性を育む教育活動

目指す学校像 「かかわり、つながり、みんなが笑顔の三小」
①児童にとって→学ぶ楽しさのある学校 (重点)
「共に学んでよかった、明日も友達や先生に会いたい」といえる学校
②保護者・地域にとって→信頼でき、協働したくなる学校
「入学させてよかった、もっと応援したい」といえる学校
③教職員にとって→働く喜びのもてる学校
「同僚、保護者、地域と協働して子供を成長させたい」といえる学校

社会の要請
○「生きる力」の育成
○新学習指導要領の確実な実施
・主体的、対話的で深い学び
・特別支援教育の充実
・道徳、外国語、プログラミング
・社会に関わった教育課程、地域との協働による教育の充実

身に付けさせる資質・能力

「協働問題解決能力」

- 基礎的な力 (言語、数量、情報スキル)
- 他者と共に考える力 (協働問題解決力、メタ認知)
- 他者と共生できる力 (人間関係形成力)
- 社会の中で実践する力 (社会参画力、自律的活動力)

学力の定着と学習意欲の向上に向けて

(生きて働く知識・技能、考える力・判断する力・表現する力)

- 誰にでも分かる授業づくり
 - 三小スタンダード「学習編」「授業編」「環境編」の活用による授業改善
 - 1単位時間を大切に授業の展開
 - 「ねらい」を明確にし、児童理解を基盤とした授業展開
 - 少人数集団による協働的学びの充実
 - 授業における見通しと振り返りの充実
 - 週ごとの指導計画に基づく計画的な指導
- 基礎的・基本的な知識・技能の定着
 - 「学年×10分以上」家庭学習の充実
 - 放課後や長期休業中の補習
 - 「漢字検定」「過去問題取組」の実施 (任意参加)
- 思考力・判断力・表現力の育成
 - 問題解決的な学習展開の充実
 - 探究的な学びの充実
- 算数少人数指導の充実
 - 2年生以上の習熟度別指導の実施
 - 「東京ベーシックドリル」の有効活用
- ALTと連携した外国語活動・外国語科の充実
- 一人一台学習端末を活用した授業実践
- 日常的な言語活動、読書活動の充実
 - 俳句作り
 - ・石田波郷俳句大会実行委員会による出前教室の実施、大会への参加
 - ・学期ごと俳句の掲示による発表機会の充実
 - 読書活動
 - ・一人年間100冊の貸し出し目標 (達成者に表彰)
 - ・読書旬間 (年3回)の実施、親子読書 (月1回)
 - ・市や都の感想文コンテストへの参加奨励
 - ・地域図書館との連携 (2年生)
 - ・図書ボラ、お話し会ボラ、PTA連携活動の充実
- 特別支援教育の充実 (そよかぜ・きらり・さくらの個に応じた指導・支援)
 - ソーシャルスキル、読み書きの力の向上
 - 「読み書きアセス」の実施 (1、2年生)
 - そよかぜ・きらりの理解啓発
 - 自己肯定感を育むための研修、講演会の実施
- 理科教育の充実
 - 六小、七小、十小との共催「松竹梅プラス科学の力向上プロジェクト」の実施
 - 有識者による科学体験、講演会、プログラミング教室の実施

豊かな人間性の育成に向けて

(生涯学び続ける力・人間性、ふるさと清瀬を誇りとし持続発展の主体者となる力)

- 規範意識の醸成
 - 三小スタンダード「生活編」の活用による生活指導の充実
- いじめや不登校のない学校づくり
 - いじめのない学校づくり
 - ・いじめ防止基本方針 (HP掲載)による開発的、予防的、問題解決的アプローチの確実な実施
 - ・「いじめ防止宣言」の取組
 - ・定期的な調査による実態把握
 - ・「いじめ防止対策委員会」による早期対応
 - ・毎月の相談週間、誰にでも相談できる体制
 - 不登校、不応答のない学校づくり
 - ・定期的な調査 (アセス)による実態把握
 - ・校内委員会、関係機関と連携した指導、支援
- 温かい関わりや自主性を育む教育の充実
 - 全教職員による「挨拶一言運動」
 - 特別活動の充実による自己有用感の育成
 - 児童会活動、集会活動の充実とリーダー育成
 - ・縦割り班活動、全校朝会での6年生の挨拶
 - ・ボランティア活動 (びかひか朝会、募金活動)
 - ・委員会による花壇活動
 - そよかぜ学級 (特別支援学級) との交流及び共同学習
- 道徳教育の充実
 - 道徳教育推進教師を中心とした指導内容の充実
 - 「考え・議論する」道徳の実施
 - 「わたしたちの道徳」郷土資料の有効活用
 - 道徳授業地区公開講座の充実
- 学校支援本部や関係機関との連携・協働による心の育成
 - 「赤ちゃんの力プロジェクト」「ハンセン病資料館見学」「認知症サポーター養成講座」の実施
 - 清瀬特別支援学校との交流、副籍交流
 - 保育園・幼稚園との交流
 - 国際交流、「ようこそ先輩」など地域関係者や関係機関との協働による体験的な活動の実施

体力・健康の育成と安全の充実に

- 体育・体育的行事の充実
 - 体育朝会の充実
 - 体力向上旬間の実施
- 健康学習の充実
 - 養護教諭と栄養士による健康学習や食育指導の実施
 - 長期休業明けのリズム点検の実施
- 学校保健委員会の実施、教医連携安全指導の充実
 - 関係機関と連携したセーフティ教室、交通安全教室の実施
 - 食物アレルギーへの組織的な対応
 - ・事前面接の実施
 - ・教職員対象研修会の実施
 - 登下校の安全指導の充実
 - ・月1回の見守り隊による登校指導
 - ・ツイタもんによる登下校の安全確保
- 情報モラル指導の充実
 - 「三小ファミリールール」の実施
 - 防災教育の充実
 - ・三小地区避難所運営協議会との連携
 - ・防災教育の充実

開かれた学校づくりに

- 教職員の法令順守
 - 服務の厳守
 - 人権を尊重した教育の充実
 - ・体罰の禁止 (言葉の暴力を含む)
 - ・心の通い合う言葉での指導の徹底
- 教育活動の情報発信の充実
 - 学校、学年、学級だよりの充実とホームページ掲載
 - ホームページの充実
 - H&Sによる情報の配信
- 他校・園との連携の充実
 - 清瀬第二中学校区の小中連携教育の充実 (各教科部会による連携)
 - 保・幼・小連携の充実
- 働き方改革に向けて
 - ライフ・ワーク・バランスの推進
 - ・職務の効率化と在校時間短縮の取組

開かれた学校づくりに (保護者・地域・関係機関)

- コミュニティスクールの推進
 - 学校運営協議会の実施
 - 学校運営に関する協議・承認
- 学校評価の充実
 - 児童、保護者アンケートの実施
 - 学校関係者評価の実施

(都学校ボランティア推進校事業)

- 学校支援本部との連携による教育活動の充実
 - 学校支援本部地域コーディネーターを中心とした組織的な支援の充実
 - 授業支援の充実
 - ボランティア組織の充実
 - サマースクールの充実
 - 地域との連携の充実